

入札契約制度の改正について

平成29年5月30日

倉敷市の入札契約制度について、次のとおり改正します。

1 建設工事における最低制限価格の算定方法の改正

(1) 改正内容

設計金額に関わらず、最低制限価格基準率の算定方法を次のとおり改めます。

建設工事の最低制限価格の算定方法

最低制限価格(税抜) = 予定価格(税抜) × (最低制限価格基準率 - (0.002X + 0.0002Y))
(X及びYは、0から9までの変数で、開札時に電子くじによって決定します。)

最低制限価格基準率 =

(直接工事費 × 0.95 + 共通仮設費 × 0.9 + 現場管理費 × 0.9 + 一般管理費 × 0.55) ÷ 工事価格

(2) 改正時期

平成29年6月1日以降の入札公告・指名通知分から

2 低入札価格調査の調査基準価格及び失格基準価格の算定方法の改正

(1) 低入札価格調査基準価格の算定方法の改正

低入札価格調査基準率の算定方法を次のとおり改めます。

低入札価格調査基準価格 = 予定価格(税抜) × 低入札価格調査基準率

低入札価格調査基準率は、次の計算式により算定した率の小数点第3位以下を切り捨てた率とします。(次の計算式により算定した率の小数点第3位以下を切り捨てた率から0.0198を差し引くことを廃止します。)

(直接工事費 × 0.95 + 共通仮設費 × 0.9 + 現場管理費 × 0.9 + 一般管理費 × 0.55) ÷ 工事価格

(2) 失格基準価格の算定方法の改正

失格基準率の算定方法を次のとおり改めます。

失格基準価格(税抜) = 予定価格(税抜) × (失格基準率 - (0.002X + 0.0002Y))

(X及びYは、0から9までの変数で、開札時に電子くじによって決定します。)

失格基準率 =

(直接工事費 × 0.9 + 共通仮設費 × 0.85 + 現場管理費 × 0.85 + 一般管理費 × 0.5) ÷ 工事価格

(3) 改正時期

平成29年6月1日以降の入札公告分から

3 測量、建設コンサルタント業務等における最低制限価格の算定方法の改正

(1) 改正内容

最低制限価格の基準率を次のとおり改めます。

測量、建設コンサルタント業務等における最低制限価格の算定方法

最低制限価格(税抜) = 予定価格(税抜) × (最低制限価格基準率 - (0.002X + 0.0002Y))

(X及びYは、0から9までの変数で、開札時に電子くじによって決定します。)

最低制限価格基準率 = 0.7 (業種を問わず一律※)

※測量・土木設計・建築設計・補償・地質調査の業種について適用します。

(2) 改正時期

平成29年6月1日以降の入札公告・指名通知分から

4 社会保険等未加入対策の対象拡大

元請業者と社会保険未加入建設業者との一次下請契約を原則禁止することについては、昨年4月から下請代金の総額が、3,000万円以上(建築一式工事の場合は4,500万円以上)の建設工事について実施しておりますが、平成29年6月1日以降の入札公告・指名通知分からは、一次下請契約の下請代金の~~総額にかかわらず~~原則禁止とします。